

2023年6月18日

石神井会の成り立ち

昭和48年（1973年）発足。

その後初代会長が体調を崩され昭和63年（1988年）頃から町会活動が休眠状態となり再開迄の間に一部地域の方（約50世帯）が別の町会（富士見会＝上石神井南町3番）を立ち上げる等ありましたが、平成7年（1995年）発生した阪神・淡路大震災を機に町会の必要性を感じた一部の方々の熱意で町会立ち上げ（再開）の準備が進められ、平成9年（1997年）総会で新会長が選任され新しい組織体制の元町会活動が再開され現在に至っています。

この間の昭和59年（1984年）町会の住所が下石神井1丁目から上石神井南町に変更となった事から再開後の石神井会は上石神井南町の大半と上石神井1丁目・2丁目の一部となりました。

【 追記 】

その名残が町会に残っていて町会内に二つの公園がありますが、一つは“原久保児童遊園”（上石神井南町7番）明治時代の住所が東京府北豊島郡石神井村大字下石神井字“原久保”。

一つは下石神井緑地（上石神井南町10番）昭和22年以降の住所は東京都練馬区“下石神井”1丁目。